



OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／山岸邦太郎
- 副会長／濱 毅・守屋麻里
- 幹事／笠原新太郎
- R 情報(会報)委員長／小口国之

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939  
URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2952 回例会 2021 年（令和 3 年）11 月 30 日(火)

点 鐘：山岸邦太郎 司 会：林 裕彦  
斉 唱：我等の生業  
ラッキーNo：NO. 14 尾関秀雄  
※会場：メモリー

### 会長挨拶

今日は 11 月 30 日で、明日から 12 月となります。令和 3 年も残すところ 1 ヶ月となり、月日が過ぎるのは本当にあつという間だなと感じています。

岡谷ロータリークラブの第 62 期も残り 1 ヶ月で半分が終わり折り返し時点になります。今期も新型コロナウイルスの影響で、例会を中止、ハイブリッド例会での開催と順調には進んできていませんが、とりあえず半分終わろうとしている事はほっとしています。

新型コロナウイルス感染者数は少なく安定していますが、南アフリカで発生したオミクロン株という新たなウイルスが出てきました。今までアルファ、ベータ、ガンマ、デルタ株ときて今回はオミクロン株という事で、WHO では世界的に拡散する可能性が高く、危険性は非常に高いとして各国に警戒を呼び掛けているそうです。日本では昨日、アフリカ南部のナミビアから入国した 1 人が新型コロナウイルス検査で陽性となり、オミクロン株かどうか調べているそうですが、オミクロン株でない事を祈るばかりです。政府には水際対策をしっかりと行っていただき、感染の第 6 波とならないようにしていただきたいと思います。

また、28 日（日）にホテル紅やにて、職業奉仕セミナーがございました、会場に来て参加の方、オンラインでの参加の方もいましたが、参加いただきありがとうございました。

14 日には親睦家族忘年会がありますので、無事開催できればいいなと思っています。

寒さも増しています、体調に気を付けて、何かと忙しくなるこれからの時期を乗り切っていきましょう。

### 幹事報告

- 次週 12 月 7 日はクラブフォーラム・年次総会です。

- R財団クラブ寄付として、ポリオ：1人30\$、平和センター：1人500円を寄付いたしましたのでご報告いたします。

## 委員会報告

**親睦委員会** 12月14日の親睦家族忘年会が近づいてまいりました。会場はメモリー、17時半受付開始ですのでよろしくお願いいたします。歌手でタレントの松山三四六さんのディナーショーとなりますので楽しみにしてください。また、3月15日の2クラブ合同例会には、プロのフルート奏者の方をお招きしておりますので、こちらも楽しみにお待ちしております。よろしくお願いいたします。



### 新会員卓話「自己紹介・会社案内」 小口智之 会員

本日、卓話をさせていただきます丸登電業の小口です。よろしくお願い致します。

2月に岡谷ロータリークラブへ入会させていただき初めての卓話ですので本日は簡単な自己紹介と会社案内をさせていただければと思いますのでよろしくお願い致します。

1972年(昭和47年)12月8日生まれ。現在48歳。父 弘夫 母 幾子 4人兄弟の長男として生まれました。姉、弟2人。

今回自己紹介をするにあたって自分の過去の経歴を振り返ってみると学生時代は本当に野球しかやってきておりません。ですので野球の話させていただきます。

田中小学校へ入学 3年生から野球を始めました。当時、岡谷は少年野球が盛んで市内に14チームほどあったと記憶しています。田中タイガースに入り野球に明け暮れていました。当時の家が丸登電業の創業時の事務所があり、そこにネットを張ってもらって毎日バッティング練習やランニングなどの練習をしていました。今みたいに塾や勉強とあまり言われない時代で今思うとよく練習をしていました。その甲斐があつてか6年生になると長野県で優勝して新潟県代表に勝って全国大会に出場する。一回戦で広島代表のチームに2-3で負けてしまったがその年はあまり負けた記憶がないくらい強かったです。

中学は岡谷南部中へ進み野球を続け小学校時代からのメンバーがそのままでしたのでそこそ強く長野県ベスト4まで行きましたが、しかし自分自身は思春期にもなりいろいろあり小学校の頃程、練習をしなかったと記憶しています。

高校でも野球を続けたいと思いあの当時この辺で一番強かった岡谷南高校へ入学しました。当時の監督が小笠原監督でとても厳しい監督でした。今でこそ恩師で尊敬しておりますが、当時は顔も見たくないと思っていました。諏訪湖一周ランニングは当たり前、諏訪湖2周や霧ヶ峰までのマラソンなど、試合中でも今はだめですけど愛のあるご指導もよくありました。しかしその甲斐あつてか2年生から試合に出るようになりレギュラーになりました。覚えている方もいらっしゃると思いますが平成元年に決勝まで行き、丸子実業に5対4で敗れてしまいましたが岡南が一番甲子園に近づいた年でした。当時2年生であった私はスタンドから応援しておりました。実はレギュラーでしたが6月に骨折をしてしまい大会には間に合いませんでした。あの時負けた悔しさや、大観衆の中でケガをして自分がプレーできなかった悔しさで号泣をしたことは今でも鮮明に覚えております。

新チームになりキャプテンに任命され甲子園を目指し今まで以上に厳しい練習を行いまし

た。春の甲子園につながる秋の大会では長野県で準優勝し北信越大会ベスト8までいきましたが甲子園には行けませんでした。今のように21世紀枠があれば選ばれていたと思います。最後の夏はベスト8で長野日大と壮絶な打ち合いで11対10で負けてしまい私の高校野球が終わりました。負けた後相手の校歌を聞いているとき涙はでませんでした。キャプテンとしての責任やいろいろの重圧の中負けてはしまったがやりきった感がありました。高校時代は本当に野球のみならず躰にも厳しく大変でしたが、かけがえのない仲間に出会い、共に乗り越え、本当に充実した3年間を過ごせたと思います。

高校で野球をやめようと思っていたところ夏の大会後に監督から大学のセレクションに行ってくれと言われ東洋大学に入学しました。東洋大学野球部は東都リーグに所属していて日本のトップレベルの大学で野球部には一般からは入れず学年30人くらいで全体では120人くらいの部員がいました。同級生もPL、常総学院、帝京、大阪桐蔭など強豪校の出身者が多く半分ぐらいは甲子園経験者でした。4年生には阪神タイガースで活躍した桧山進次郎さんやのちにプロ野球に行った人も何人もいてえらいところに来てしまったと思いました。いい時代で野球で入ったのだから野球をやれということでシーズン中は約7か月学校が公欠扱いになり朝から晩まで野球をやっておりました。1年生の時は野球よりも寮生活の方が大変で部屋も1.2.3.4年の4人部屋。3.4年生の付き人制度で洗濯から身の回りの世話などいろいろがあって睡眠もあまりとれず大変だった記憶はあるのですが、何があったか記憶がなくなっています。そんな中4年生になってベンチに入ることができ試合にも出るようになりました。同級生でも2/3はベンチ入りもできない中、入部したときはえらいところに入ったと思った自分が、最後には背番号をつけて神宮球場でプレイできた事には大変満足すると同時にプレッシャーなのか野球をやってきて初めて試合に出たくないという感情も芽生えた為、社会人野球からのお誘いもありましたが野球をやめる決断をしました。大学野球を経験して感じたことは皆、自己主張が強い人が多いです。そうでなければ勝負でないと感じます。彼らは中学、高校時から上を目指し大学にはいつてきています。高校とは違った厳しさがありましたが多くを学んだ4年間でそれが今に生きているなと思います。

大学を卒業して地元の諏訪信用金庫へ就職をして6年間務めさせていただきました。様々なことを勉強させていただき会社経営に携わっている今でも非常に役に立っていると思います。その後平成13年に丸登電業に入社しました。入社してしばらくはヘルメットを被り現場に出て電柱にも登っておりました。今より15kgくらい細く顔もこけておりました。子供達もその当時の写真を見るとビックリするくらい痩せておりました。現場の仕事を覚えその後、営業、総務と一通り経験して平成23年から専務取締役、平成27年より代表取締役を務めております。

ここで家族のことを紹介させていただきます。妻 園枝とは平成15年に結婚して子供が3人おります。上が男で2人娘です。息子が現在高校2年生で北海道の駒大苫小牧で行っております。息子も小さい頃から野球をやっていて頑張っておりましたがそんなに大した選手でもないのですが本人がどうしても同校で挑戦させてほしいということで縁があって北海道で頑張っております。全国から選手が集まってくる中厳しい環境の中戦っております。ベンチ入りできるかの瀬戸際くらいにいるようですから是非背番号をしょって甲子園に出場してほしいと思っております。しかし父の本心は母校岡谷南でやってほしかったと思っております。

真ん中の娘は中学3年で諏訪清陵中へ通っております。運動はやらずに勉強を頑張っております。清陵中は課題とかが多いようで家でも結構勉強をしております。学生時代あまり勉強

をしてこなかった私からすれば少し驚いております。

一番下の娘は小学校6年生で岡谷田中小へ通っております。この子がゴルフをやっており今年長野県で優勝しました。小学校1年からゴルフを始め塩尻のアルプスショットのジュニアスクールに入り4年生から競技に出始め今年から本格的に競技ゴルフをしております。力をだいぶ付けてきて70台では回ってくるため今では私も娘にはかないません。

上の大会が県外であるため私も同行していくため結構大変です。ちなみに7月8月の子供たちが夏休みの時期は大会が多く、群馬、茨城、静岡、栃木、岐阜であり全部で13泊しました。上の大会になると土日2日間の試合が多く前日の指定練習日を含めると2泊は最低必要で、宿泊費のほか大会エントリー費、プレー代、食事代、交通費など強くなればなるほど遠征が多くなりお金の方も大変です。ですから大きい車に車中泊をしてる人も多く、また結構一人っ子も多いようです。それでも同世代の全国のトップクラスの子たちと試合をすることはいい経験になり娘もトップを目指し毎日の練習に励んでおります。いろいろ大変ですが子供の夢を応援したいと思います。

以上、自己紹介と家族紹介をさせていただきましたが、今後とも家族共々よろしく願います。

最後にまだまだ分からないことだらけですが少しずついろいろな覚えロータリーを通じて社会貢献できればと思っております。皆さんにはこれからもご指導ご鞭撻をお願いいたしまして本日の卓話とさせていただきます。ありがとうございました。

## ニコニコボックス

林広一郎 今月、本社工場の建替工事が無事終了しました。今後ともよろしく願います。

小口智之 本日、卓話をさせていただきます。よろしく願います。

牛山幸一・梅垣和彦・江黒寛文・太田博久・大滝祐吉・大橋正明・小口国之・小口隆・小口泰史・小口裕司・尾関秀雄・笠原新太郎・北澤洋之介・小林大介・小宮山英利・佐伯克己・瀬戸雅三・高木昭好・高木克彦・竹村一幸・中嶋孝一・中畑隆一・西澤賢・濱俊弘・林広一郎・林尚孝・林裕彦・平沢清文・宮坂晃介・宮坂伸・宮澤由己・守屋麻里・矢島進・矢島貴・矢島実・矢島雄一・山岡俊幸・山岸邦太郎・山崎典夫・小口功 本日の卓話、小口智之会員よろしく願います。

## 出席報告

会員数50名、出席者41名、出席率82.0%

Rotary



2021-2022 年度RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために